様式

対応状況報告書

大　学　名：　愛媛大学
評価実施年度：　令和３年度
報 告 年 度 ：　令和５年度

対象となる基準	基準６－４
改善を要する点	○　医学系研究科医学専攻の発展科目について、適切な授業の方法及び内容が学生に対して明示されていない。
対応状況	上記の改善を要する点の指摘に対して、教育の内部質保証の強化やカリキュラムに関する課題の検討と改善策の提案のため、令和３年12月、研究科に「医学専攻カリキュラム検討ワーキンググループ」（以下「WG」という。）を新たに設置した。令和４年度版シラバスについては研究科長名で各講座主任宛てに修正依頼を行った。さらに令和３年度から４年度にかけて WG が中心となりシラバスや成績評価について改めて精査・検討した上で、シラバスの入力方法の改善策等について令和４年 12 月開催の医学専攻会議（教授会）にて決定した。同年 12 月と翌年１月にシラバス入力に関するＦＤ講習会を開催するとともに、入力内容に不備があった講座には医学専攻学務委員長等から各講座主任宛に発展科目のシラバス修正依頼を行った。その結果、令和５年度シラバスでは、発展科目について授業の方法及び内容が適切に記載されていることを確認し、公開した。 さらに、令和５年度に実施した教育の内部質保証に係る自己点検・評価において、本件の改善状況を確認した。 【根拠資料・データ】 6-4-3-12_(10)令和３年度第９回医学系研究科教授会（令和３年 12 月 23 日）（議事要旨・資料）（非公表） 6-4-3-13_(10)令和４年度第 10 回医学専攻会議（令和４年 12 月 22 日）（議事要旨・資料）（非公表） 6-4-3-14_(10)医学専攻「発展科目」電子版シラバス入力説明会（ＦＤ）について（非公表） 6-4-3-15_(10)令和４年度医学専攻学務委員会（令和５年３月６日）（資料）（非公表） 6-4-3-16_(10)令和５年度医学系研究科医学専攻発展科目シラバス

	6-4-3-17_(10)令和５年度第２回医学系研究科自己点検・評価委員会（令和５年４月 27 日）（議事要旨・資料）（非公表） 6-4-3-18_(10)令和５年度第２回医学系研究科教授会（令和５年５月 25 日）（議事要旨）（非公表）

（注）

１．機構で受けた大学機関別認証評価において、「改善を要する点」として指摘された事項の対応状況について記入してください。

２．「改善を要する点」には、評価結果報告書の「Ⅱ 基準ごとの評価」の【改善を要する点】に記載された内容をそのまま転記してください。

３．「対応状況」には、「改善を要する点」として指摘された事項に関して改善された状況の具体的内容及びその改善を実現した取組について、根拠資料・データ等とともに「対応状況」欄に記入してください。

４．根拠資料・データ等は、その名称を記載のうえ、別添として添付してください。評価結果の追記公表の際に併せて公表しますので、資料番号については、既存資料と重複しないよう、既存資料の資料番号以降の連番としてください。

５．評価を受けた年度の翌年度を一年度目として起算した場合の三年度目の６月30日までに改善していると判断していない事項については、対応状況欄にその旨のみを記載してください。